

令和6年度の事業概況及び決算について

I 事業概況

II 決算

1 財務諸表

- (1) 収支計算書
- (2) 貸借対照表
- (3) 財産目録

2 目で見る「収支計算書」と用語解説

各位

愛知県信用保証協会

令和6年度の事業概況及び決算について

日ごろは、本協会の業務運営に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。
このたび令和6年度の事業概況及び決算をとりまとめましたのでお知らせします。

I 事業概況

令和6年度の愛知県の景気は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進むなか、個人消費が持ち直し、生産の増加により企業収益に改善の動きがみられるなど緩やかに回復しました。一方で、景気押し下げ要因として、海外経済の不透明さ、国内の物価高や人手不足などがあり、依然として予断を許さない状況が続いています。

金融環境をみると、金融機関の貸出は前年を上回る一方で、株式会社東京商工リサーチ発表の「全国企業倒産状況」によると、物価高や人手不足を要因とする企業倒産が目立ち、倒産件数は前年を上回りました。

このような環境の下、本協会におきましては、コロナの影響を受けた事業者を対象とした伴走支援型特別保証（※）や、経営改善・再生支援に重点を置いた経営力強化保証などの金融支援に注力しましたが、ゼロゼロ融資の繰上完済も増加しており、令和6年度の保証承諾額は5,222億円（前年度対比79.2%）、保証債務残高は、1兆9,391億円（前年同期比95.2%）となり、いずれも前年度実績を下回りました。一方で、代位弁済額は倒産の増加に伴い、305億円（前年度対比120.5%）と前年度実績を上回りました。

本協会では県内の中小企業・小規模事業者が抱える課題解決に向けて、事業者のあらゆるライフステージに対応するシームレスな支援を実施していくため、金融機関や各支援機関等との連携を図ることはもとより、本協会による経営改善・再生支援等のための態勢整備を一層進めることで、金融支援と経営支援の強化に取り組んでまいります。

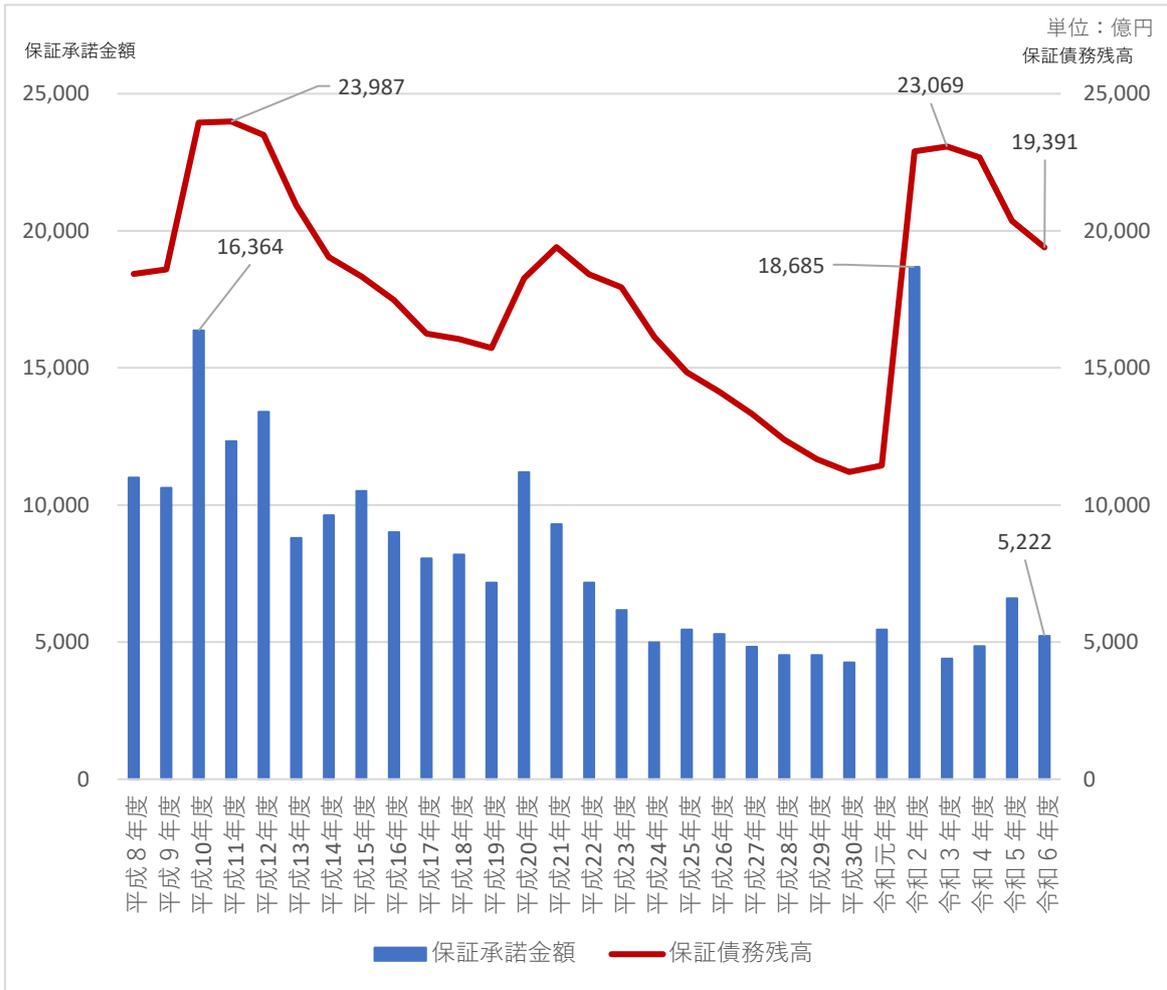
今後とも、「ともに挑戦し、ともに成長し、豊かな未来を創る」という理念のもと、中小企業・小規模事業者と共に地域経済の発展に尽力してまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

※ゼロゼロ融資を借換え、金融機関が継続的に伴走型で支援する保証制度。（令和6年6月取扱終了）

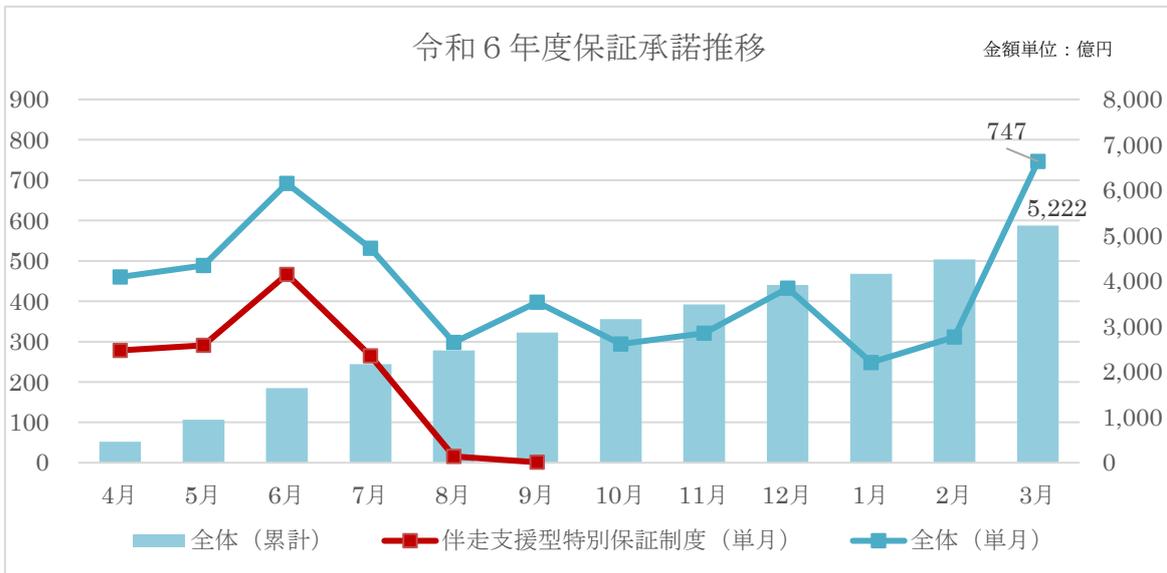
（単位 億円、%）

区 分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	金 額	前年度対比								
保証承諾額	18,685	342.6	4,395	23.5	4,855	110.5	6,594	135.8	5,222	79.2
保証債務残高	22,899	200.1	23,069	100.7	22,675	98.3	20,363	89.8	19,391	95.2
代位弁済額	115	77.6	107	93.1	173	162.0	253	146.0	305	120.5

保証承諾金額、保証債務残高の推移（平成8年度～令和6年度）



保証承諾金額の月別推移（令和6年度）



II 決算

1 財務諸表

(1) 収支計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
経常支出		経常収入	
業務費	4,826,505,602	保証料	19,381,980,600
借入金利息	0	預け金利息	73,373,893
信用保険料	8,468,007,491	有価証券利息配当金	808,142,775
責任共有負担金納付金	0	延滞保証料	1,962
雑支出	2,307,005	損害金	116,364,721
		事務補助金	56,960,505
		責任共有負担金	1,560,511,000
		雑収入	114,356,172
経常支出合計	13,296,820,098	経常収入合計	22,111,691,628
経常収支差額	8,814,871,530		
経常外支出		経常外収入	
求償権償却	26,017,378,269	償却求償権回収金	291,191,974
雑勘定償却	6,328,430	責任準備金戻入	13,270,298,350
退職金	12,069,258	求償権償却準備金戻入	4,558,872,896
責任準備金繰入	12,931,048,878	求償権補填金戻入	24,580,241,914
求償権償却準備金繰入	5,260,316,531	保険金	22,281,800,453
その他支出	5,689,497	損失補償補填金	2,298,441,461
		その他収入	87,056
経常外支出合計	44,232,830,863	経常外収入合計	42,700,692,190
経常外収支差額	▲ 1,532,138,673		
制度改革促進基金取崩額	0		
収支差額変動準備金取崩額	0		
当期収支差額	7,282,732,857		
収支差額変動準備金繰入額	3,641,366,428		
基本財産繰入額	3,641,366,429		

(2)貸借対照表 (令和7年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	533,449	基本財産	118,918,283,744
預け金	64,737,434,237	基金	4,733,949,000
有価証券	170,645,319,402	基金準備金	114,184,334,744
動産・不動産	8,291,897,393	制度改革促進基金	0
損失補償金見返	133,808,091,713	収支差額変動準備金	58,150,447,823
保証債務見返	1,939,124,807,214	責任準備金	12,931,048,878
求償権	12,708,537,607	求償権償却準備金	5,260,316,531
雑勘定	4,179,775,097	退職給与引当金	3,073,229,119
未収利息	152,848,921	損失補償金	133,808,091,713
未経過保険料	3,908,311,608	保証債務	1,939,124,807,214
その他	118,614,568	借入金	0
合計	2,333,496,396,112	雑勘定	62,230,171,090
		保険納付金	429,233,070
		損失補償納付金	50,460,698
		未経過保証料	61,648,059,886
		未払保険料	6,776,541
		その他	95,640,895
		合計	2,333,496,396,112

(参考)

上表は、信用保証協会法施行規則等に基づいて作成していますが、よりご理解いただくため、一般企業における貸借対照表の表示等に置き換えると次のようになります。

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
【資産】		【負債】	
現金・預け金	64,737,967,686	責任準備金	12,931,048,878
有価証券	170,645,319,402	退職給与引当金	3,073,229,119
動産・不動産	8,291,897,393	借入金	0
求償権	12,708,537,607	雑勘定	62,230,171,090
求償権償却準備金	▲ 5,260,316,531	未経過保証料	61,648,059,886
雑勘定	4,179,775,097	その他	582,111,204
未経過保険料	3,908,311,608	負債合計	78,234,449,087
その他	271,463,489		
		【正味財産】	
		基本財産	118,918,283,744
		基金	4,733,949,000
		基金準備金	114,184,334,744
		制度改革促進基金	0
		収支差額変動準備金	58,150,447,823
		正味財産合計	177,068,731,567
合計	255,303,180,654	合計	255,303,180,654

※次については、備忘勘定で借方・貸方同額のため、上表から除いています。

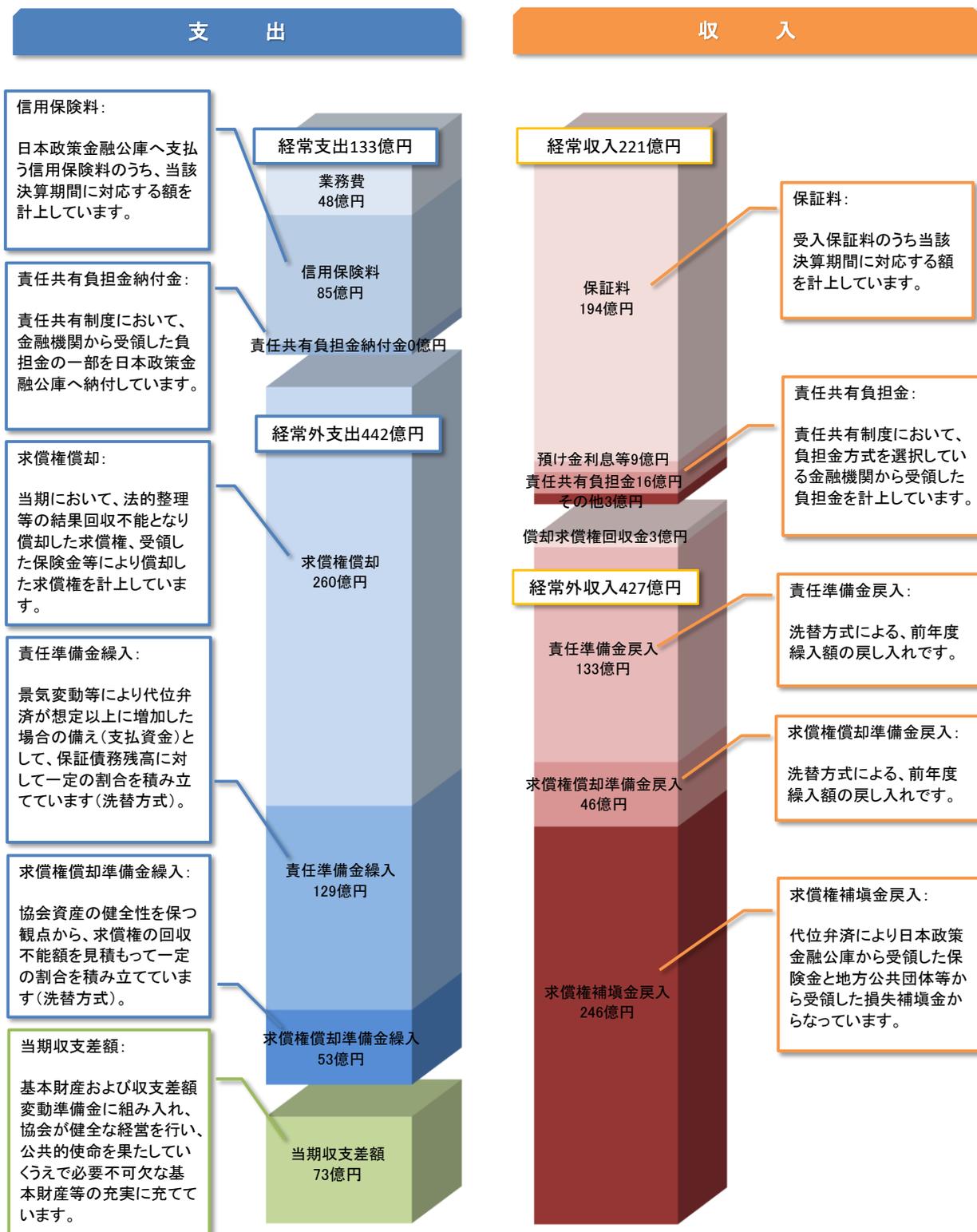
- ・保証債務見返(借方)、保証債務(貸方)1,939,124,807,214円
- ・損失補償金見返(借方)、損失補償金(貸方)133,808,091,713円

(3)財産目録（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

資 産		負 債	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金	533,449	責任準備金	12,931,048,878
預け金	64,737,434,237	求償権償却準備金	5,260,316,531
有価証券	170,645,319,402	退職給与引当金	3,073,229,119
動産・不動産	8,291,897,393	損失補償金	133,808,091,713
損失補償金見返	133,808,091,713	保証債務	1,939,124,807,214
保証債務見返	1,939,124,807,214	借入金	0
求償権	12,708,537,607	雑勘定	62,230,171,090
雑勘定	4,179,775,097		
合計	2,333,496,396,112	合計	2,156,427,664,545
		正味財産	177,068,731,567

2 目で見る「収支計算書」と用語解説



(注) 数値の単位未満を四捨五入しているため、内訳と合計値が一致しない場合があります。